

地球物理学専攻 地球環境物理学講座 山口凌平

2017年3月1日～10日にかけて行われたハワイ大学研修に日程後半のティーチングアシスタントとして参加させていただきました。研修の前半においてハワイ島、マウイ島と巡ってきた一行に、私は6日からのオアフ島での行程から合流となりました。

初日に訪れた米軍の敷地内であるパールハーバー・フォード島内にある NOAA Pacific Islands Fisheries Science Center では、国際津波情報センター所長より国際的な津波警報体制やその設立の経緯についてお話をいただきました。また、同施設内にある太平洋津波警報センターでは、日本の気象庁を含む太平洋での津波監視体制について学び、実際の業務現場を見学させていただきました。翌日のダイヤモンドヘッドでのハイキングと巡検をでは、オアフ島の火山史についての解説を受けつつ、実際にその証拠となる地層を観察し、岩石を手に取りながら学びました。最終日はハワイ大学マノア校を訪問し、大気・海洋・地学の各分野からの研究者5名による講義を受けました。比較的専門性の高い講義内容に対して、参加学生から自身の専攻を問わず活発に質問が出ていたことが印象的で

した。私自身も、環境・地球科学国際共同大学院プログラムのプログラム生として、ハワイ大学での受入予定教員のもとを訪問し、研究の進捗と今後の滞在計画についてお話することができ有意義な時間となりました。

本研修は、大気海洋から地学までの幅広い分野を、フィールドワークと座学の両面から学ぶことができる研修であり、参加学生にとって非常に良い経験になったと思います。